

群馬・静岡ブロック



群馬県 太田市長
清水 聖義
Masayoshi SHIMIZU

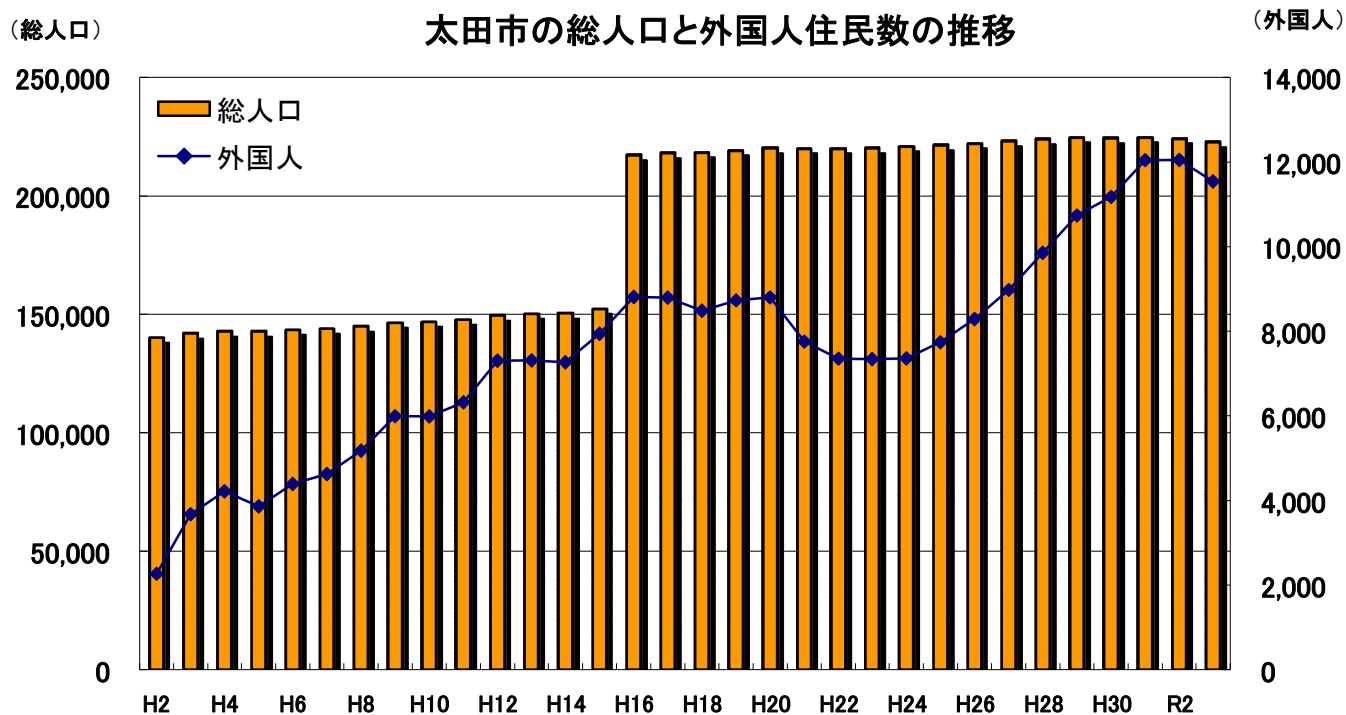


太田市の外国人住民数

<R4 12月末現在>

総人口 222,403人

外国人 12,091人 (69ヶ国)





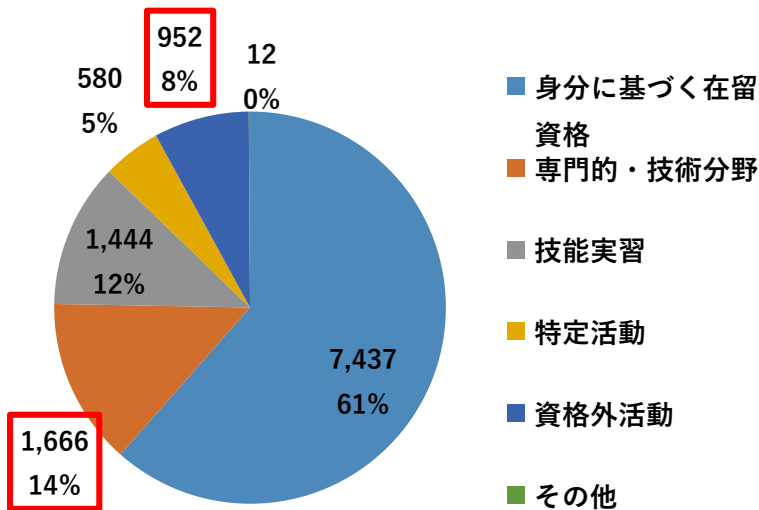
国籍別

順位	国籍	29年12月	4年12月	増減（人）
1	ブラジル	2,968	3,149	6 %
2	ベトナム	1,333	1,870	40.2%
3	フィリピン	1,612	1,640	1.7%
4	中国・台湾	1,254	1,060	▲15.5%
5	ペルー	607	711	17.1%
6	ネパール	474	508	7.1%
7	インドネシア	358	491	37.1%
8	インド	289	455	57.4%
9	韓国・朝鮮	429	394	▲8.1%
10	バングラデシュ	211	362	71.5%
合計		10,568	12,091	14.4%
市人口に占める比率		4.7%	5.4%	0.7%

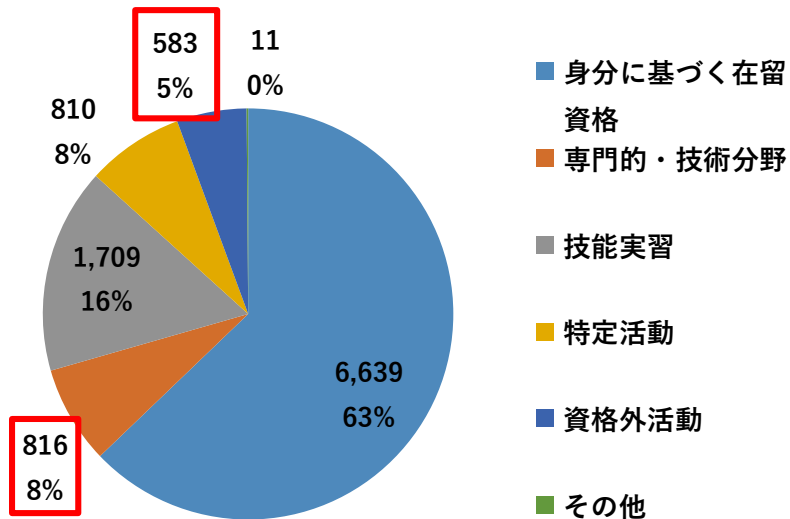


在留資格別

令和4年12月末（12,091人）

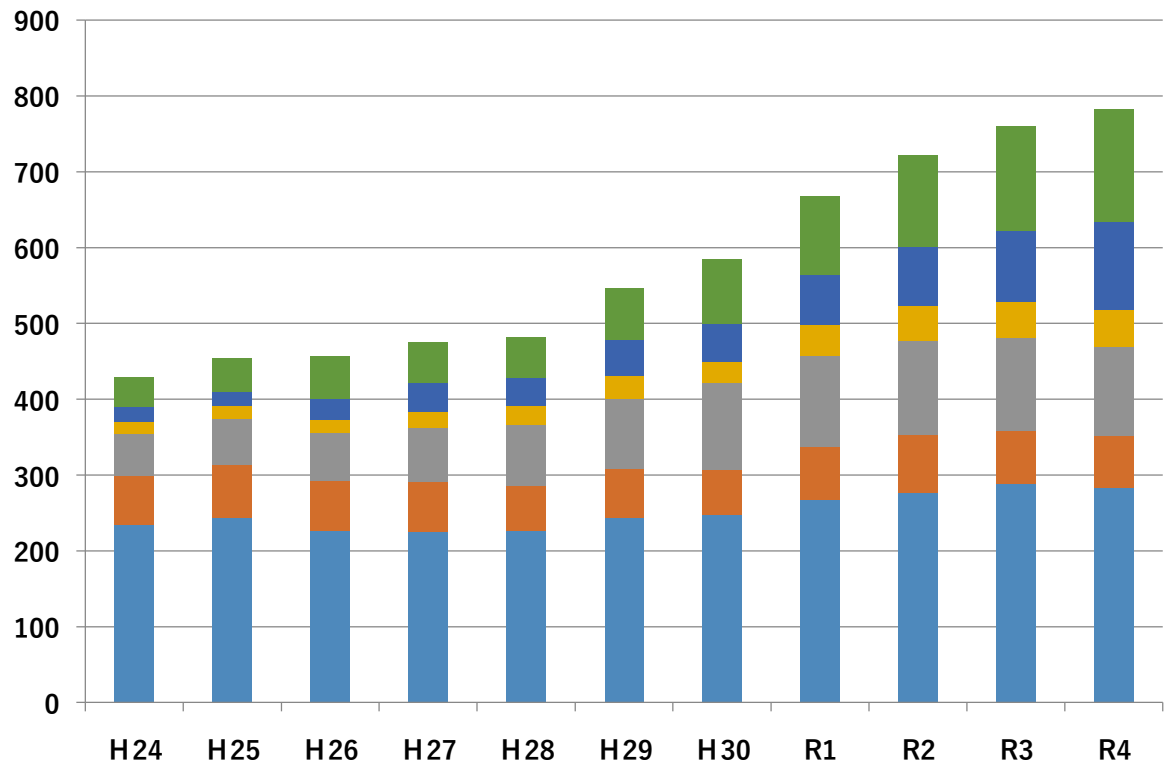


平成29年12月末(10,568人)





外国籍児童生徒在籍数（小・中学校）



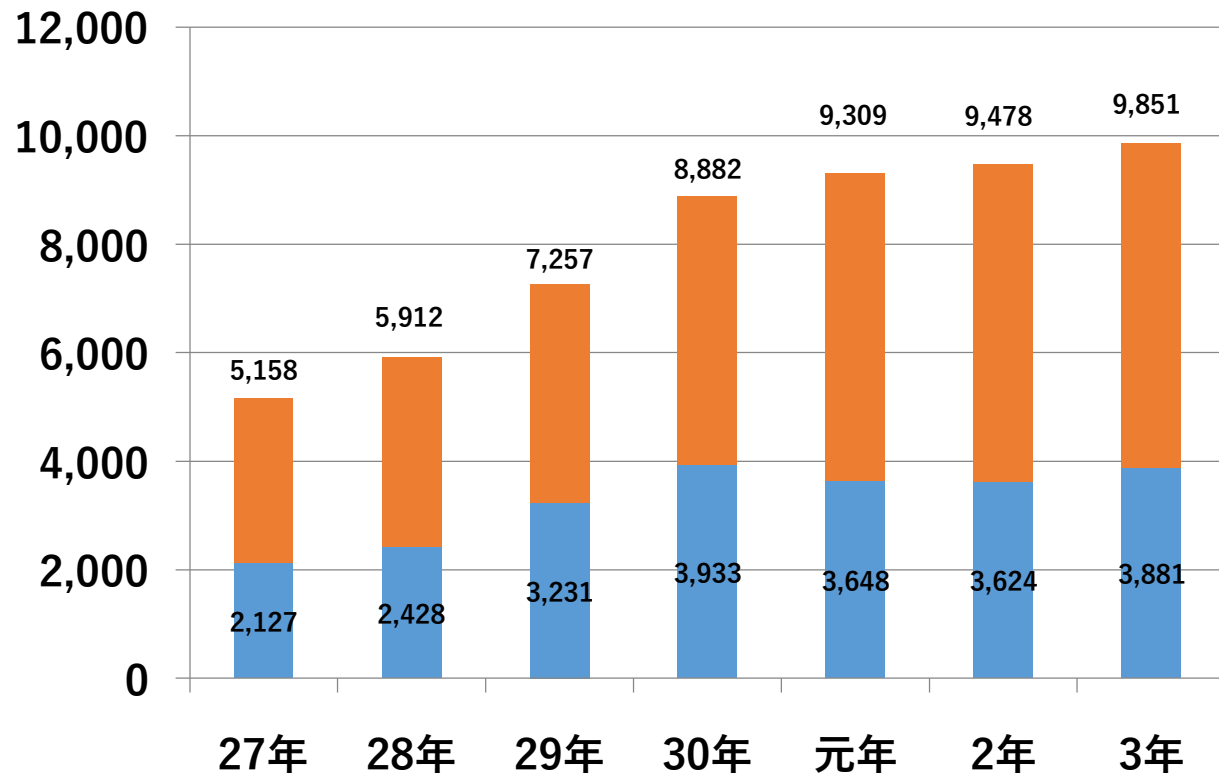
■ 外国籍児童生徒在籍数
783名
(前年比3%増)
直近5年間で約200名増

■ 外国人生徒高校等進学率
令和3年度 96%

- その他
- ベトナム
- 中国
- フィリピン
- ペルー
- ブラジル



外国人労働者数



■ 外国人労働者数
県内2位 9,851人
(前年比3.9%増)

■ 外国人雇用事業所数
県内2位 873か所
(前年比4.9%増)

■ 派遣・請負労働者数
3,881人/9,851人
【比率39.4%】

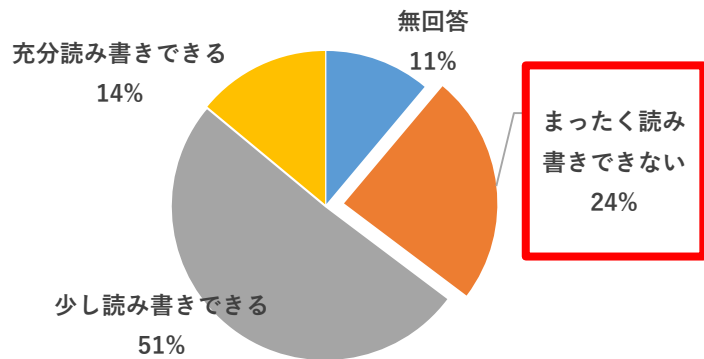
※3年10月末現在



現状と課題

現状

- 派遣・請負労働など
不安定な雇用形態
- 日本語習得機会の不足



太田市実施・外国人住民向けアンケートより抜粋

課題

- 日本語習得機会の確保
- 日本語指導講師の高齢化、人材確保

太田市の取り組み

- ボランティア団体と連携した
日本語指導教室
- 日本語指導講師養成
- 関係機関との連携
- ハローワークと連携した
母国語による相談体制の確立



投げかけ事項

■ 外国人生徒のキャリア形成に向けた 日本語習得機会の充実

- 一 居住地域に左右されず日本語教育を受けられる体制の整備
- 一 日本語教師の国家資格化等、国主導の日本語教育制度の確立
- 一 教育者の育成・確保、カリキュラム整備の推進

■ 外国人生徒のキャリア形成過程における 地域の関係諸機関との連携強化

- 一 国・自治体・企業・地域それぞれの支援体制・連携の強化
- 一 外国にルーツを持つ人（日系人等）の支援対象への位置づけ